

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
1	川崎市地球温暖化防止活動推進センター	月ごとテーマの展示と講座	4月～3月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	CCかわさき交流コーナー他	毎月、食、水、エネルギーなど、テーマを設定し、展示を行うとともに、講座を開設。夏休みと春休みには、小学生向けに、環境体験教室、工作教室を、市民団体・事業者の協力を得て、あわせて約30教室、開催。
		第3回かわさき環境フォーラム	12月5日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成25年より)	高津市民館11階、武蔵溝ノ口駅周辺	市民団体、事業者、行政各部署等の協力を得て、活動紹介、小学生・大人向けの講座・教室開催、小学生の絵画掲示などを実施。
		うちエコ診断	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	ご家庭、イベント会場、CCかわさき交流コーナー	家庭の省エネ、CO2削減を進めるため、電気・ガスのエネルギー使用料、家電製品の使い方から、その家庭に合わせたアドバイスをうちエコ診断士が行う。
		学校向けの環境出前授業	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	市内小学校、県内学校	川崎市地球温暖化防止活動推進員のプロジェクトが中心となって、センターと連携しながら、地球温暖化、節電、エコな買物、ごみ3R、自然エネルギーなどの内容で、市内小学校延べ35校で出前授業を実施。
2	川崎信用金庫	照明器具の更新	8月、10月、12月に実施	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	梶ヶ谷支店、向ヶ丘支店、御幸支店	Hf型(省エネ型)照明器具への更新を実施した。また、向ヶ丘支店の2階の一部については、試験的にLED照明を導入した。
		空調機の更新	5月、6月、7月、8月、9月、11月、2月に実施	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	読売ランド駅前支店、柿生支店、長沢支店、綱島支店、宮前平支店、市が尾支店、吉田橋支店、本店3階、小田支店、遠藤町支店、新百合丘ビル	省エネ型空調機への更新を実施した。
		クールビズ、ウォームビズの実施	クールビズ(5月1日～10月31日) ウォームビズ(12月1日～3月31日)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成19年より)	全店	クールビズでは空調の室温を原則28度、ウォームビズでは20度以下とすることで、節電に努めた。
		照明の間引き	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	全店	照明の50%程度の間引きを実施して節電に努めた。

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
3	独立行政法人環境再生保全機構	環境配慮のための実行計画の策定と実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年より)	執務室内・催事会場等	<p>環境配慮のための実行計画として、以下のⅠからⅩの区分に該当する項目を定め、業務活動がエネルギー及び資源の有効利用を図るものとなるよう、役職員及び各部署で積極的に取り組んだ。イベント等については役職員だけに留まらず請負先にも意識の改革を求めた。</p> <p>Ⅰ エネルギー(電気使用量の削減) Ⅱ 省資源(用紙類の使用量削減) Ⅲ 節水 Ⅳ 廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理 Ⅴ イベント等の実施における環境配慮 Ⅵ グリーン購入の推進 Ⅶ 温室効果ガス排出量の把握 Ⅷ 役職員に対する啓発及び社会貢献 Ⅹ 削減目標(電気使用量、用紙使用量、ごみ排出量)</p>
		クールビズ、ウォームビズの実施	クールビズ 5/1～10/31 ウォームビズ11/1～3/31	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	職場内等	<p>スパークールビズ(6月から9月)を新たに設定し、ライフスタイルからも温暖化対策を職員一同意識させた。ポスター等の提出で普及啓発を図った。</p>
4	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	<p>温室効果ガス排出抑制に向けた取り組み</p> <p>① オフィスの省エネルギー対策(照明(LED)の間引き消灯、未使用時のOA機器の電源オフの励行他)</p> <p>② クールビズ、ウォームビズの推進</p>	<p>① 通年</p> <p>② クールビズ(5月～10月)、ウォームビズ(11月～3月)</p>	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	オフィス執務室内	<p>温室効果ガス排出抑制に向けた取り組みを継続して実施した。</p> <p>① オフィスの省エネルギー対策・・・照明(LED)の執務時間中の間引き消灯、昼休み中の全消灯、未使用時のOA機器の電源オフの励行等実施した。その他、シンククライアントPCの切替に伴い情報処理機能が向上し、OA系の電力消費量が大幅に削減された。</p> <p>② クールビズ、ウォームビズの推進・・・クールビズ(5月～10月)、ウォームビズ(11月～3月)の取組を実施(それぞれ1ヶ月の期間拡大)。夏季、冬季の室温設定の基準を設け、服装面等での工夫を励行した。</p> <p>その他)平成27年10月にシンククライアントPC等の全面的な切替を実施した。全職員のシンクラ端末をノートPCとし、会議や打合せについてペーパーレス化の取り組みを促進した。また、複合機の削減や通信機器の処理性能の向上により電力量の削減を実現した。</p>

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
5	川崎市工業団体連合会	エコ化事業補助金の会員向け説明の実施。	5月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より)	川崎市産業振興会館	当工業団体連合会理事会等において、同制度の説明を行い、会員企業への周知を図った。
		「夏の節電リーフレット」の会員企業への配布。	5月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	市内7単会事務所等	当会の会員にリーフレットを配布し、節電の要請を行った。
		「夏期版節電対策メニュー」の会員企業への配布。	6月～7月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	市内7単会事務所等	当会の会員にリーフレットを配布し、節電の要請を行った。
		ホームページ等を通じた、節電・省エネの事業の紹介。	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	当会ホームページ等	国や川崎市から節電対策が示された場合や、省エネ等に関する補助事業等について、当会の会合やメール、ホームページにより、会員への周知を引き続き行い、節電・省エネ対策を呼びかけた。
		事務所節電の実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	事務室(川崎市産業振興会館内)	・昼休みの全消灯 ・必要時以外の事務室50%消灯 などにより事務所の節電に努めた。
6	JFEスチール株式会社	製造プロセスにおける先進技術の導入による省エネルギーの推進	平成27年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	東日本製鉄所(京浜地区)	生産動向・電力需給見通しを見極め、有効な取組みを実施 ・高効率モーター導入による電力使用量削減 ・製造プロセス新技術導入による省エネルギー
		節電対策の推進	平成27年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	東日本製鉄所(京浜地区)	継続的に有効な節電対策を実施 ・クールビズ期間の拡大 ・廊下の消灯 ・空調温度の適正化 ・昼休みの消灯・OA機器停止

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
7	日本電気株式会社 玉川事業場	9号館スマートビル化推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より)	玉川事業場	9号館を設備リニューアルに併せてスマートビル化構築実施。導入した設備を運用。 ・人検知連動による空調制御 ・LED照明制御システム ・高効率受電設備の更新 ・Low-Eガラス ・外壁遮熱塗料による断熱強化 ・太陽光発電、小型風力発電の創エネルギー設備
		節電対策の推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	玉川事業場	①空調・熱源の省エネチューニング改善 ・空調機チューニング 温度・運転時間・間引き運転見直し OAC空調・VAV制御調整 ・冷凍機設定温度変更 ②ベース照明の省エネ ・天井灯紐スイッチ化導入拡大 ・照明間引き ③ドライエアーの露点温度変更 ④マシン室サーバー空調機長期休暇中の停止 ⑤エレベータ運転台数削減
		省エネ節電啓発活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	玉川事業場	①クールビズ(5～10月)、ウォームビズ(11～3月) ②省エネ委員会開催(2回/年)による情報展開 ③省エネ月間イベント開催(講演会、パネル展示)

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
8	株式会社東芝 浜川崎工場	設備投資による省エネ施策の展開	左記記載	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	事業場内	事務所再配置に伴う照明のLED化(2015/12月)、SF6ガス回収装置の老朽更新(2016/3月)などの省エネ投資を実施した。
		ピーク予測に基づいた生産方式見直しによる施策の展開	年間を通じて	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) ※震災以降	事業場内	集中生産による電気炉の期間停止、大電力使用試験の夜間へのシフト化などピーク予測に基づいた生産方法の柔軟な変更による省エネを実施した。
		全員参加型の省エネ施策の継続実施	年間を通じて	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	事業場内	<ul style="list-style-type: none"> ・節電対策として従来より継続している省エネパトロールの強化、エネルギー多使用設備の運転方法見直し、工場長メッセージの発信(6月:環境月間、2月:省エネ月間)、電力使用量可視化(工場正門に電子掲示板にて掲示)、一斉退社日/臨出無し日徹底などによる従業員意識の高揚、空調抑制(夏28℃、冬18℃)、照明の間引き、個人PCの電源停止/エコモード設定、クールビス(5/1~10/31)、ウォームビス(冬季)など、全員参加型の取り組みを実施した。 ・環境月間行事の一環として、全従業員参加による省エネアイテムの発掘を実施。各部門から照明、空調、OA機器などに係る省エネアイテムを約120件抽出した。今後の活動に展開していく。

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
9	富士通株式会社	グリーン電力	平成27年4月 平成27年12月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より)	富士通フェスティバル 春まつり川崎 富士通フェスティバル イルミナイト川崎	構内を開放し、一般の皆様をお招きするイベントで使用する電力にグリーン電力(風力)を使用。
		カーボンチャレンジ等々力	平成27年5月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	等々力緑地	カーボンチャレンジエコ戦略の一環として、川崎市、川崎市公園緑地協会、川崎フロンターレと協働でCO2削減に取り組むものであり、等々力緑地でCC等々力主催による低炭素、資源循環、自然共生を呼びかける啓発イベント「エコ暮らしフェア」を開催。弊社ブースでは、タブレット教室(地球1個分で暮らすために～エコロジカルフットプリントから考える～)を開催。
		食と農業教育	平成27年10月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	大谷戸小学校	弊社関係会社富士通ホーム&オフィスサービスが福島県会津若松市で展開する「会津若松Akisaiやさい工場」での取り組みを通じて、川崎市立大谷戸小学校5年生の皆さんに、未来の農業を考え、食と農業と環境について学習していただいた。
		栗木山王山緑地保全活動	平成27年6月 平成27年10月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より)	栗木山王山特別緑地 保全地区	川崎市が保有する栗木山王山特別緑地保全地区(麻生区)において、保全管理計画の策定から川崎市と協働でし、社員ボランティアによる荒廃林の手入れ作業、独自ICTを活用した生物調査等を行い、良好な里山への再生を行う。
		エレベーター更新	平成28年1月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	川崎工場	既存エレベーターを省エネ型に更新することにより消費電力の削減を行った。

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
10	味の素株式会社 川崎事業所	工場各課は省エネ目標を設定し省エネに取り組む 【施策】 ①エネルギー管理標準に従った運用を推進する。 ②各課で省エネ目標を設定し取組 ③エネルギー効率の高い機器への転換。運転方法の検討・実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	川崎工場各課	工場各課で省エネ施策の実施 ・省エネタイプのレトルト釜の導入、ポンプインバーター化、LED照明導入など
		職場単位での省エネ(CO2削減)テーマ実施によるCO2排出量削減 【施策】 ①空調管理の徹底 ②照明管理の徹底 ③機器のON/OFF等管理の徹底	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	研究所内全域	居室面積当たりのCO2原単位はほぼ昨年なみ(116kg→117kg)従業員増加(約10%)したが各部署の削減努力により昨年なみに抑えられた。
		フロン排出抑制法対応 【施策】 ①フロン排出抑制法およびそれに基づく社内ルール徹底 ②点検の確実な実施による漏洩予防	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	事業所内全域	フロン使用機器台帳の作成 定期点検の確実な実施 漏洩量の把握

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
11	東京電力パワーグリッド株式会社	川崎火力発電所の高効率発電(MACC2)の運転開始	1月29日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	千鳥町	<p>○川崎火力発電所2号系列第2軸において、MACC2※の運転開始により、燃料使用料およびCO2排出量ともに従来型LNG火力に比べて約30%削減。</p> <p>○川崎火力発電所2号系列第3軸については、H28年度内のMACC2運転開始に向けて準備中。</p> <p>※ガスタービン発電と、ガスタービン発電の廃熱を利用した蒸気タービン発電のダブル発電により、燃焼ガス温度1600℃、熱効率61%を達成予定。</p>
		川崎火力発電所の蒸気供給事業	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	千鳥町	<p>川崎火力発電所の高効率発電プロセスから抽出した蒸気をコンビナートへ供給する省エネルギー・CO2削減への取り組み</p> <p>○省エネルギー量(原油換算) 2.3万KL/年</p> <p>○CO2削減量 5.2万t/年</p>
		大規模太陽光発電設備(メガソーラー)の利用推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	浮島、扇島	<p>大規模太陽光発電設備(メガソーラー)の利用推進により、CO2排出量の削減。</p> <p>○浮島太陽光発電所 CO2削減量 約5000t/年</p> <p>○扇島太陽光発電所 CO2削減量 約8000t/年</p>
		事業所内での省エネ・節電の取り組み	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	東京電力グループ各社の全ての施設および関係会社施設	<p>電力需給の逼迫が予想される夏期・冬期において、安全面・環境衛生面に配慮しつつ省エネ・節電を実施。</p> <p>○空調設定温度の管理(夏期:28℃、冬期:19℃)</p> <p>○エレベーターの間引き運転および近隣階への階段利用</p> <p>○業務に支障のない範囲で照明の消灯、昼休みの消灯 等</p> <p>○OA機器の省エネ機能の活用</p> <p>○クールビズ、ウォームビズの実施</p>

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
12	東京ガス株式会社	1. エネルギー・環境に関する情報の提供 -①エネルギー・環境に関する学校教育支援活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	川崎市立小・中学校	<p>当社の地域社会貢献の一つである出張授業(社員が学校にお伺いして企業ならではの知見・教材を提供しながら行う授業)においてエネルギー・環境に関する学校教育支援活動を実施。</p> <p>27年度は①育むエコ食②燃料電池③くらしを支えるエネルギー、の3つのプログラム(注参照)を通して、川崎市内の小学校計29校・93クラスの児童および先生方に対して、エネルギーや環境問題に関して気づきを促し、その解決に向けた理解促進を図った。</p> <p>注)①育むエコ食: 買い物から調理、片付けにいたる一連の流れを通して、環境に配慮した食生活を紹介 ②燃料電池: 地球温暖化を防ぐための最新の発電技術「燃料電池」を紹介 ③くらしを支えるエネルギー: 私たちの生活に欠かせないエネルギー「都市ガス」について紹介(「都市ガスの歴史」「都市ガスが家庭に届くまで」「ガス会社の仕事」の3テーマ)</p>
		-②エネルギー・環境に関する研修会等の開催	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	川崎市内	<p>「地球に美味しいエコ・クッキング」講座(川崎市環境局様と共催)を小学校の3PTA・65名の保護者の方へ実施。また、教職員や給食調理員に対するエコ・クッキング研修会も実施し、環境に配慮した食生活の啓蒙を行った。</p>
		-③地域イベントでのPR	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	川崎市内	<p>地域の寺子屋事業(4/25@中原小学校)、夏休み環境教室inラゾーナ(川崎市・三井不動産との共催・7/25)かわさきサイエンスチャレンジ(8/8)、川崎国際環境技術(2/19)など地域のイベントで「燃料電池」の出張授業(1-①参照)プログラムを実施することなどを通して、広く地域社会に対する環境啓蒙活動を実施した。また、中原区エコカフェ(5/23)や、さいわい子どもエコフェア(7/30)、多摩区エコフェスタ(8/5)など地域エコイベントにて、ガス管の廃材を使った万華鏡作りを実施し、都市ガス事業におけるリサイクルの取り組みについて紹介した。</p>
		-④地域での講演	1回	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	NEC玉川事業場様	<p>NEC玉川事業場様からのご依頼で、事業場で働く社員の方々向けに省エネ講演会を実施した。エネルギー事業者として、家庭でできる省エネの取り組みを紹介。</p>
		2. 事業所内の取り組み -①オフィスでの省エネ・節電の取り組み	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	東京ガスグループ(東京ガス・関係会社・協力企業)	<p>電力需給が逼迫する夏期・冬期においては、省エネ・節電強化期間として、以下の取り組みを実施。</p> <p>【業務・安全衛生上の支障がなく、無理をしない範囲での省エネ・節電】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●照明・空調の適正管理(昼休みを含む不要時および不要箇所の消灯、階段利用の奨励、空調時間・空調温度の適正管理等) ●クールビズ・ウォームビズの実施
		-②資源循環の推進の取り組み		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	東京ガスグループ(東京ガス・関係会社・協力企業)	<ul style="list-style-type: none"> ●紙ごみの削減と資源化率の維持向上 ●裏紙使用の徹底およびペーパーレス化 ●ゴミの分別ルールへの順守

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
13	一般社団法人 川崎市商店街連合会	商店街が所有する街路灯のLED化の推進	平成27年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	市内商店街18カ所	商店街が所有する街路灯のLED化を推進し、27年度は20商店街で改修工事を図り、電気料とCO2排出量の大幅な削減に努めた。
14	川崎市新エネルギー振興協会	講習会の実施	7月23日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成19年より)	川崎市産業振興会館	市内事業者を対象に太陽光パネル・蓄電池の基礎知識及び営業方法について学ぶ講習会を実施した。
		防災フェスタ出展	8月28日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	ラゾーナ川崎	本イベントに出展し、災害発生時でも電力を確保できる蓄電池等を紹介することにより、市民の防災意識を高めるとともに、新エネルギーについて知名度を高めた。
		エネフェスタがや出展	11月7日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	二子玉川ライズ	川崎市と協定を締結している世田谷区が主催する区民向けイベントに出展し、市外にも新エネルギーについて知名度を高めた。
		視察研修会の実施	11月27日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より)	日産追浜工場、山梨市次世代エネルギーパーク	会員企業の新エネルギーに関する知見をさらに拡充し、新エネルギー産業の振興につなげるため、左記実施場所を視察した。
		川崎国際環境技術展2016出展	2月18,19日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より)	とどろきアリーナ	市内環境産業を市内外に発信する市内最大規模の国際展示会に出展し、当協会の取組情報を紹介することで、新エネルギーの普及促進に務めた。
15	神奈川県トラック協会	ドライバー向けエコドライブ講習会	年間12回	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より)	川崎マリエン Y-CC 他	昨年同様エコドライブ講習会を開催した。(平成12年度より延べ受講者数4,321名)
		エコドライブリーダー養成講座	年間8回	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より)	川崎マリエン Y-CC 他	計8回開催実施し、内4回をかながわエコドライブ推進協議会との共催した。
		グリーン経営認証制度促進助成事業	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	川崎貨物自動車協同組合他	計4回開催実施した。

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
16	川崎市公園 緑地協会	節電対策		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	公園緑地協会事務所	建物内の事務所以外の照明を消灯した。核施設及び事業所も節電を図った。事務所の一部に緑のカーテン(ゴーヤの植栽30m×4m)を設置して室内温度の低減を図った。
		地球温暖化対策		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		公園緑地協会の事業の一環として、緑化推進事業及び普及啓発事業として屋上・壁面緑化等の推進を図った。また公園内花壇への草花植付の拡大及び公園緑地での花と緑の講習会の実施等を行い、緑化の推進を図った。
		〃		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		市民100万本植樹運動として思い出記念樹「樹繫(きずな)」の配布を行い緑の普及啓発を図った。
		〃		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	等々力緑地内等々力陸上競技場周辺	CC等々力エコ暮らしこフェアに参加し、草花の種などを配布し、緑化推進を図った。
		〃		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	等々力陸上競技場	Co2削減として、Jリーグ試合開催時に川崎フロンターレ・富士通川崎工場・川崎市・当公園緑地協会の4団体協同でリユース食器を活用する「カーボン・チャレンジ等々力」事業を行った。
17	川崎市地域女性 連絡協議会	ダンボールコンポスト講習会	7月24日 9月18日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	教育文化会館	生ごみ堆肥化「ダンボールコンポスト」によるごみの減量推進。出来た堆肥を使い野菜や花を育てる楽しさも伝える。
		廃食油の回収と石けん利用の推進	常時	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成11年より)	教育文化会館 川女連事務所	川崎市民石けんプラントが製造している安心安全な「きなりっこ」の普及
		ライトダウンキャンペーン・LEDキャンドルナイトの実施	6月21日 7月7日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より)	川崎市駅前集合住宅	20時から22時までロビーの照明を消し、LEDキャンドルを点灯する。地球環境のこと、平和な未来を考えるきっかけにしよう。ライトダウンキャンペーン呼びかけ団体に登録。キャンドルナイトについては平成15年より推進

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
18	麻生区クールアース推進委員会	施設見学会	5/28	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成14年より)	足利工業大学 風と光の広場	地球温暖化対策に関連する施設への見学会の開催
		太陽光発電説明会(設置相談含む)	6/24、9/6、10/27	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	麻生区役所、真福寺町内会館	一般向け、町内会向けに太陽光発電設備設置説明会を開催
		あさお自然エネルギー学校	7/4、10/3	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	麻生区役所	地球温暖化対策等をテーマにした講演会の開催
		夏休み環境イベント「ソーラークッカーを作ろう」	7/29	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成25年より)	麻生区役所	小学生向けの夏休み環境イベント
		おひさまと遊ぼう	9/19	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成14年より)	新百合ヶ丘駅南口ペDESTリアンデッキ	太陽光を動力とする器具の実演など
		出前授業	9/24	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成16年より)	川崎市立長沢小学校	区内小学校への出前授業
		麻生区民まつり	10/11	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	麻生区役所	ソーラークッカー等の展示、白熱電球とLED電球の消費電力の見える化などによる出展
		自然エネルギーイルミネーション	12/21～12/25	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成17年より)	麻生区役所ロビー	太陽光発電によるイルミネーション点灯
		麻生区役所太陽光発電設備設置13周年記念講演会	2/6	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成14年より)	麻生区役所	麻生区役所に太陽光発電施設が設置されたことに伴う記念イベント
		王禅寺処理センター資源化処理施設及び環境学習施設一般見学会での	3/27	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	王禅寺処理センター資源化処理施設及び環境学習施設	ソーラークッカー等の展示、白熱電球とLED電球の消費電力の見える化などによる出展

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
19	「エコシティたかつ」 推進会議	「エコシティたかつ」 推進事業	平成27年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	高津区役所他	<p>高津区における環境まちづくりの取組を総合的に展開できるよう、区内の各種施策の方向性を明確にした、「エコシティたかつ推進方針(区民とともに協働で地球温暖化対策の取組を示す計画)」に基づき、方針に位置づけたアクションプランを、市民団体や区内企業、学校等と協働で推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各種普及啓発活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・「エコシティたかつ」推進フォーラムの開催 ●行政区レベルでの環境マネジメントの実践的な取組 <ul style="list-style-type: none"> ・区における全事務事業のエコの視点から見直しと総合的な展開 ●「たかつの自然の賑わいづくり事業」の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・身近な森(緑ヶ丘霊園内の森)における保水力(土砂防災力)や、生物多様性の向上を図るための取組みを市民協働で実施(間伐、要注意外来生物(トキワツユクサ)の駆除など) ●「学校流域プロジェクト」 <ul style="list-style-type: none"> ・区内公立小学校等(15校)へ学校ビオトープを活用した環境学習支援を実施 ・区内公立小学校のうち雨水未利用の学校に雨水タンクを設置(1校) ・学校ビオトープを活用した環境学習支援の指導、育成として、教職員向けの研修会等を開催(1回)
		「たちばな農のあるまちづくり」 推進事業	平成27年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	高津区内	橘地区の地域資源である「農」を活用した魅力アップ事業として、21年3月に策定した推進方針に基づき、参加と協働による取組を実施。
		花と緑のたかつ 推進事業	平成27年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より)	高津区役所他	区内各所にコンテナガーデンや花壇を設置し、その維持・管理を区民に行っていただくとともに、区の花である水仙の球根を配布し、花と緑のまちづくりを推進。
		高津区環境 まちづくり事業	平成27年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	高津区役所他	<p>「エコシティたかつ」のアクションプランのうち、普及啓発関連の事業を展開する事業。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●エコシティホール化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「CCかわさき」との連携による「エコシティホールツアー」の実施等により、環境啓発を実施。
		マルイファミリー 溝口寄付金	平成27年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成22年より)	高津区内	地域から取り組む地球温暖化対策等の支援として、マルイファミリー溝口のレジ袋削減への取り組みによる寄付金を高津区が推進する環境まちづくりの歳入として活用した。

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
20	かわさき市民共同おひさまプロジェクト	川崎地域エネルギー市民協議会への参加	準備会10月～1月 設立総会・記念講演会1月21日 協議会2月～3月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	CC交流コーナー、高津市民館など	2014年度の「川崎再生可能エネルギー事業調査研究会」において、再生可能エネルギー協議会を組織し協働事業を推進する提案をしたが、その第1歩として市民協議会の立ち上げに参画した。
		おひさま1号機見学対応	11月29日	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より)	川崎市国際交流センター	NPO法人原発ゼロ市民共同かわさき発電所が企画した見学会で、ミャンマーからの視察団の方々他が来られた。おひさま1号機と原発ゼロの1号機を見学。環境研究会かわさきによる川崎の公害の歴史と対策の説明も行った。
		おひさま1号機発電データ計測	11/29、1/31	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より)	川崎市国際交流センター	発電データ計測を継続し、おひさまレターで報告した。
		おひさま2号機対応	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	川崎フロンターレ麻生クラブハウス	2016年2月、新クラブハウス建設により(同敷地内)、温水器を移設していただいた。計測システムは関係者のご好意で遠隔データ計測ができるシステムになった。
		おひさまフェス×星空上映会に参加	9月26日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	多摩区せせらぎ館近くの河川敷	太陽光発電とソーラークッキング実演で、自然エネルギー普及啓発活動実施、参加団体と交流した
		おひさまプロジェクトレターNo.13発行	2月15日	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より)		市民協議会設立のお知らせを中心に、主な活動を報告した
21	グリーンコンシューマー普及会議	エコショッピング・クッキングの推進	7/23、8/7、12/5、12/19、2/19、3/6、3/18	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	高津市民館、プラザ橋テクノかわさき、各市民館 他	普及啓発活動を自主企画し、「夏休み自由研究」や「こどもエコちゃんずクラブ」で子ども参加で実施し高津市民館自主学級など各市民館で行った。
		学校への出前講座	6/23、7/13、10/1、10/23、12/26、11/5、11/9、11/16、11/20他	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	荻宿、末長、鷺沼、百合丘、稲田、中野島、小倉、犬蔵、小田、宮崎台各小学校、捜信女学校 他	「地球温暖化」「グリーンコンシューマー10原則」「エコショッピングクッキング」「食品ロス」「エコラベル」「旬と地産地消」「マイバッグ」「フェアトレード」等についてタウンテーブル方式で講座を行った。
		マイバッグづくり	5/23、7/30、8/4、8/5、8/22、8/23、3/4	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より)	等々力、幸区、環境総合研究所、多摩区役所エコ暮らし未来館、生田緑、高津市民館 他	マイバッグに絵柄を描いて、買い物にマイバッグ持参を呼び掛けた。
		食べ物をめぐる旅(新規活動)	6/6、1/15	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	青少年の家、高津市民館	「食べ物をめぐる旅」と題して、旬と地産地費、フードマイレージ、食品ロスについて学ぶワークショップを行った。
		プレーメン通り商店街との協働、1店1エコ運動の推進、夏休み自由研究、消費生活展、環境フォーラム等各種イベントに参画して啓蒙活動を行った	6/27、7/5、7/24、7/30、10/11、11/7、2/5、2/62/18 他。	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成14年より)	プレーメン通り商店街、国際交流センター、総合教育センター、高津市民館、溝ノ口駅自由通路、他	行政や商店街との協働、自主企画などでグリーンコンシューマーの普及活動を展開した。

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
22	聖マリアンナ医科大学	照明安定器の故障都度、高効率インバーター安定器に交換	都度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	キャンパス全体	エコスマートHFインバーター安定器を採用し1台当たり約1/2の消費電力を削減している。年間40w2灯用200台程度交換し、43,800kwhの電力を削減する。
		空調用チラー冷凍機更新	6月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	難病治療研究センター	故障した空調用チラー冷凍機17kwを40kw高効率タイプに更新した。
		蒸気ドレン回収率管理	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	キャンパス全体	機器の点検のほか、発生蒸気量と還水のドレン回収率を管理することで、蒸気、ドレン還水の漏れを判断し、修理をおこないエネルギーロスをさせない。
		誘導灯LED化	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より)	キャンパス全体	劣化した誘導灯をLEDタイプに更新する。
		節水コマパッキンの採用	3月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	病院	節水コマパッキンを採用することで、水道料金の節約と揚水ポンプの運転時間を削減し、消費電力の低減を図る。
23	慶応義塾大学	節電推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より)	新川崎タウンキャンパス各研究棟	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に、平成26年度と同様の以下の取組みを継続的にしている。 ・義塾の節電目標の「平成26年度の使用量を超過しないよう抑制すること」を明確にし、キャンパス内にメールや掲示で周知している。 ・空調温度28℃以上設定(夏季)、20℃以下設置(冬季)を周知徹底している。 ・照明については、蛍光灯、外灯の間引きを継続している。 ・消費電力の効果のある空調機に随時変更している。 ・クールビズ(5月1日～10月31日)・ウォームビズ(12月1日～3月31日)を奨励している。

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
24	株式会社 川崎フロンターレ	リユース食器事業	川崎フロンターレ ホームゲーム開催時	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	等々力陸上競技場	CC等々力(川崎市・富士通川崎工場・川崎市公園緑地協会)の取組みとして、競技場内で販売されるうどんなどの食器を、従来の使い捨て食器からリユース食器に転換した。
		CC等々力エコ暮らしこフェア	5月23日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平23年より)	等々力陸上競技場	同じくCC等々力の取組みとして、ホームゲーム時にイベントを開催し、川崎市内を中心とした環境保全活動を行う各団体がJリーグクラブである川崎フロンターレを通して、広く地域に対してPRしていただく機会を提供した。
		多摩川エコラシコ	9月20日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より)	多摩川河川敷	川崎フロンターレ選手会の社会貢献活動として、地元の環境団体との協力によって多摩川清掃活動を実施
25	ケイエスピー熱供給(株)	ケイエスピー熱供給(株)	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	当施設内	施設内における使用区画外の照明灯スイッチ「断」の徹底
		〃	〃	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	〃	作業区画内の室温(28℃)維持管理の徹底
		〃	〃	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成27年より)	〃	施設内における常夜灯を省エネ(LED以外)型に変更

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
26	コアレックス三栄株式会社	難再生古紙の再生処理	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	段ボール箱に入れて持ち込まれる機密文書や川崎市内の家庭から出る紙ごみなど難再生古紙のみを原料としてトイレトペーパーを生産している。 (古紙の再利用はCO2発生の削減などに貢献)
		下水の水を再利用	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	工場内の用水の2/3は、下水処理場で高度処理された水を利用。
		焼却灰のリサイクル処理	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	工場内で発生する排水より回収されたスラッジ(泥)を焼却した後の灰は市内のセメント工場で再利用されている。
		廃プラの利用	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	古紙の溶解・精選処理工程で排出された廃プラを燃料としての再利用。ガスの使用削減に貢献。
		金属クズのリサイクル	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	古紙の溶解・精選処理工程で選別された金属クズはリサイクル業者をとおして再利用してもらっている。
		工場見学の受け入れ	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	年間4000人を上回る国内外の見学者を受け入れ、当社で行われている循環資源の実態をとおして環境保全の大切さについて理解を求めている。
		夏休みのエコ学習	2015/7/29, 8/4,5,20,21	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	市が夏休みの間に市内の小学生と保護者約100組を対象にゼロエミ工業団地内の見学と紙漉き体験を通してエコについて学習してもらう企画に協力。
		環境ISO活動推進活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成16年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	川崎ゼロエミッション工業団地組合員企業として参加 ガス・電気の使用量削減および製品資材の使用ロス削減を目標にしたISO14001活動継続中。
		東京湾水質一斉調査への協力	2015/8/3	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	川崎市環境対策課へ測定結果(COD, 水温、塩分、DO、透明度)を報告。
		川崎国際環境技術展への出展		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	廃棄物・リサイクル技術関連の出展参加

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
27	JFEプラリソース株式会社	容器包装プラスチックのリサイクル	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より)	全社	容器包装リサイクル制度に則り、各自治体から容器包装プラスチックを受け取り、高炉還元剤、コークス炉化学原料、材料リサイクルを行い、再資源化する。材料リサイクル製品の「NFボード@」は、低CO2川崎ブランドに選定されると共に、川崎メカニズム認証も取得している。
		リサイクルプロセスの効率化による省エネルギーの推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より)	全社	容器包装プラスチック処理プロセスの効率化により、電気、Cガス、蒸気、化石燃料、用水の削減を図り、省エネルギーを推進している。
		クールビズ ウォームビズの実施	クールビズ(5月～10月) ウォームビズ(12月～3月)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	全社	クールビズでは空調の室温を原則28度、ウォームビズでは20度以下とすることを継続し、節電に努める。
		事務所節電の実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	事務所	昼休みの全消灯、必要時以外の消灯により事務所の節電に努める。
		工場見学の受け入れ	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より)	全社	年間500人を上回る国内外の見学者を受け入れ、当社の事業内容を紹介すると共に、容器包装プラスチックリサイクルについて理解頂き、資源循環、環境保全の大切さを啓発している。
		川崎国際環境技術展への出展	2月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	とどろきアリーナ	市内環境産業を市内外に発信する市内最大規模の国際展示会に出展し、当社の事業内容を紹介することと共に、容器包装プラスチックのリサイクルについてご理解頂いている。
		エコプロダクツ展への出展	12月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成25年より)	東京ビックサイト	環境配慮型製品・サービスに関連した国内最大級の展示会に出展。JFEグループブースおよび川崎市ブースにて当社の製品を紹介。「容器包装プラスチックのNFボードへのリサイクル」をプレゼンし、リサイクルの概要や皆様のゴミの分別がリサイクルの「見える化」に繋がるか、わかりやすく説明した。
		グリーン電力証書	12月～	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	全社	グリーン電力証書を購入し、CO2削減に貢献する。バイオマス発電による電力20,000kwhを購入した。

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
28	日本合成樹脂株式会社	省エネルギーの推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成25年より)	工場・事務所	2015年度までに、2012年度エネルギー(燃料、スチーム、電力)原単位の3%を削減する。 燃料・電力に関しては、目標を達成したが、原料回収率アップのため、スチームに関し未達
29	三井不動産株式会社	エコ暮らしフェアへの参加	5月23日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	等々力緑地	CC等々力エコ暮らしフェアに参加。 三井不動産が保有する森林の間伐材から作られた積み木などで自由に遊べる「あそびのひろば」と段ボールハウスに絵を描いて並べて街を作るイベントを実施した。
		エネルギー実験教室	7月25日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より)	ラゾーナクラブ(ラゾーナ川崎内)	川崎市・東京ガス・三井不動産が連携し、川崎市のエネルギーに関するクイズ・燃料電池での発電実験・家庭での理想的なエネルギー使用を考えるワークショップを開催した。
		&EARTH 教室(三井不動産レジデンシャル株)	7/10・30 9/3 10/15・24	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より)	苅宿小学校、橘小学校、上丸子小学校、小倉小学校、南河原小学校にて開催。	三井不動産グループが2009年から展開している&EARTH教室(出前講座)を実施。紙芝居やスライドを使用したグループワーク形式の授業で、エコやコミュニティの大切さを伝えた。
30	昭和電工株式会社川崎事業所	アルミ缶リサイクル活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成13年より)	社内	全従業員参加で参加率100%(全員が毎月1缶以上回収)を目指して活動を行なっている。川崎事業所実績は91.7%、回収缶数15万缶強。
		CO2ダイエット活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年より)	社内	メニューの中から従業員自ら取り組み項目を選択、1日削減量目標を決めて毎月実績を登録。
		プラスチックリサイクル設備 工場見学	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	社内	年間を通じてプラスチックリサイクル設備の工場見学を実施(ホームページ、あるいは電話等で申込み)、2015年1~12月で1,663名ご来場。
		産業廃棄物削減、ゼロエミッション継続	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) ※ゼロエミッション	社内	産業廃棄物の有効活用・再資源化を通じ、最終埋立処分量削減に努めており、平成23年よりゼロエミッション(最終埋立処分率1%以下)を継続して達成中
		さいわいエコ子供フェア参加	7月30日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	幸市民館	川崎市幸区主催。小学生を対象にドライアイスに水や石鹼水を掛ける実験や、透明のアクリルケースにドライアイスの二酸化炭素を充填させてシャボン玉を浮かせる実験を実施。
		低炭素杯2016 取組発表(ファイナリスト受賞)	2月16日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	日経ホール	「小中学生への環境・化学教育、及び従業員によるCO2削減の取組」と題して、小中学校、あるいは公共施設へ出張しての出前授業や、工場見学時のプラスチック分別体験・化学実験教室を通じたお子さんへの環境・化学教育の取組み等について発表を行なった。
		川崎国際環境技術展出展	2月18、19日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より)	とどろきアリーナ	川崎市主催「川崎国際環境技術展2015」へ参加・ブース出展し、環境への取り組みを紹介した。プラスチックケミカルリサイクル事業・高速栽培法を用いたLED照明植物工場について展示を行った。

平成27年度 地球温暖化対策の取り組み実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
31	(一社)日本フランチャイズチェーン協会	低炭素社会実現に向けた気候変動キャンペーン「Fun to Share」への参加	平成26年4月より継続して実施	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より)	会員企業の店舗	環境省「Fun to Share」に参加し低炭素社会の実現のため、LED照明などの高効率照明、インバータ式冷凍・冷蔵、空調機器などの省エネ機器、太陽光発電装置などの自然エネルギー等の導入を進めることにより省エネルギー対策に取り組んでいる。
		クールビズの取組み	5月～10月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成25年より)	会員企業の店舗	地球温暖化防止及び節電対策に貢献するため、会員企業に対してクールビズの取組みを呼び掛けた。会員企業では”店内を適正温度に設定”、”ユニフォームの軽装化”など、各企業がそれぞれの取組みを実施した。
		ウォームビズの取組み	11月～3月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より)	会員企業の店舗	地球温暖化防止及び節電対策に貢献するため、会員企業に対してウォームビズの取組みを呼び掛けた。会員企業では”店内を適正温度に設定”するとともに、お客様に対して”あたたかい商品”の販売を行うなど、各企業がそれぞれの取組みを実施した。